

Interview

楽団員インタビュー Vol.64

オーケストラ曲で
ずっと弾き続ける
ヴァイオリン=幸せ!

ヴァイオリン 杉山 亮佑

Ryosuke Sugiyama, Violin



◆ヴァイオリンを始めたきっかけは?

2歳半の頃、母が何かしら楽器をやらせたかったらしく、ヴァイオリンなら音も小さく場所も取らずお金もかからず大丈夫だろう!ということだったようです。実際は真逆で大変だったと思います。近所の島村楽器さんに僕を連れて行き、素敵な先生の写真を見せられて、ヴァイオリンをやるって自分から言ったようです。誘導尋問のような形ですが、自分の意思でヴァイオリンを始めました。それからずっと大好きです。

◆オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは?

ヴァイオリニストになりたいとは幼稚園の頃から言い続けていました。オーケストラを強く意識したのは高校生のとき、オーケストラ部に入ってからだと思います。なんとなく入った部活でしたが、大きな転機になりました。

◆好きな作曲家・曲は?

演奏した作曲家・作品はどれも大好きになりましたが、とりわけ好きな作曲家はブラームスです。室内楽作品から協奏曲・交響曲まで、ブラームスが作品に秘めた心の声をなんとか音に出したいと思って弾いています。他にはフォーレのレクイエム、シェーンベルクの浄夜、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲第13番など……ベートーヴェンのカルテットはどの作品も好きで、いずれ取り組んでいきたいと思っています。

◆ヴァイオリンの魅力は何ですか?

一生かけても演奏しきれないと思えるほどの幅広いレパートリーがあることです。バロックから現代まで、主要な作曲家がソナタあるいは協奏曲を作曲しており、室内楽作品はもっと数を増やします。オーケストラでは基本的にずっと弾ける!なんて幸せなんだ!と思います。

◆好きなヴァイオリン奏者は?

ダヴィッド・オイストラフ、リサ・バティアシュヴィリ、そして師匠である大谷康子先生です。少し違いますが、ハーゲンカルテットとアマデウスカルテットも好きです。

◆使用している楽器について教えてください。

Manuele Civaさんが2019年11月に制作したイタリア生まれの楽器です。2020年2月、私がこの楽器の最初の持ち主になりました。手にした当初に比べて、僕の成長と共に楽器も成長(変化?)しているのを感じます。ポケモンのような感じです。

◆山形でお気に入りのもの、場所はありますか?

温泉は百目鬼温泉が好きです。七日町の通りや文翔館も素敵です。飲食店は「続おそばに」「酒場ハレルヤ」「Billy」さんにたまにふらっと寄るとほっこりして美味しく大好きです。

◆趣味や特技はありますか?

耳を動かすことができます!片耳ずつ、速度もコントロールできます。趣味は……ゲームが好きです。ドラクエなどのRPGや街づくり系のシミュレーションゲームが好きです。カイトソフト社のゲームがとても面白いのでオススメです。ちなみに今はSwitchでA列車で行こうをプレイしています。読書や散歩も好きです!車を運転するのも好きなので、たまにドライブに出かけたりします。

◆最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

演奏会に足をお運びくださりありがとうございます。皆様のおかげで、山形の子どもたちには、生まれた時から山響があるという環境があります。村川先生が創った山響が、これからも音楽を通して、このページを読んでくださる皆様、ひいては社会のために!演奏活動ができるよう、どうぞ応援の程よろしく願いいたします。